

まちづくり満足度調査

背景

✦ 著しい社会環境の変化に対応するために

経済成長の停滞に伴う税収減や分権改革によって、限られた人的資源や財源を生かした効率的な行政システムの確立が求められ、行政評価や住民参画の重要性が高まっています。

また、地域住民は画一的な価値観から脱却し、価値観の多様化や個性化の傾向を強め、住民の地域づくりやボランティア活動など社会参加の機会が活発化しています。

✦ 民間企業と同じ「行政の戦略的運営」へ

全国で取り組まれているまちづくり条例の検討過程では、ワークショップなど様々な手法が試行されているほか、社会福祉法に基づく「地域福祉計画」や健康増進法に基づく「地域健康増進計画」等、その策定過程で住民参画を重要視する計画が増加しています。

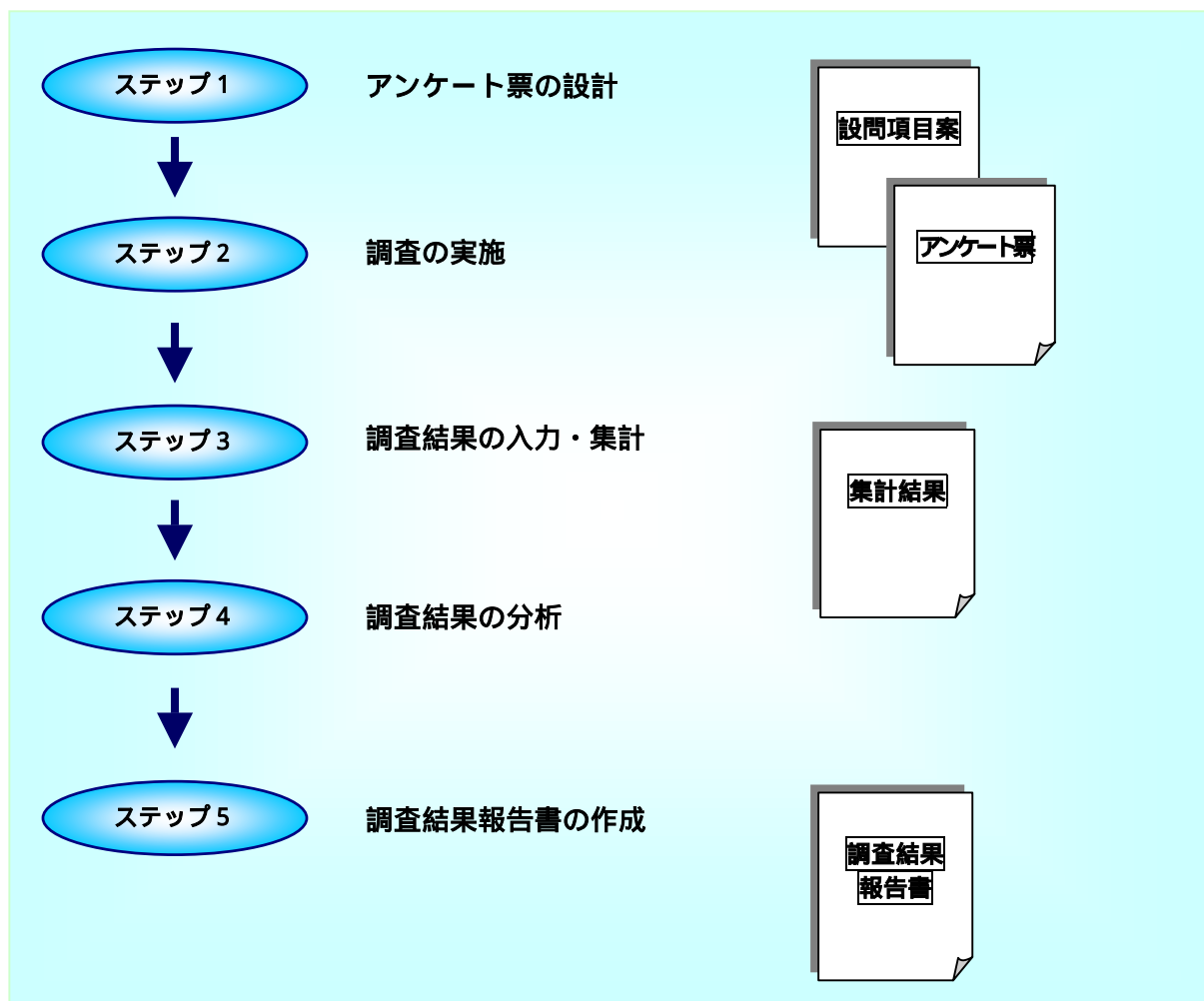
地域住民の中では、納税に見合う質の高い行政サービスを得たいという欲求が高まっており、住民のニーズの的確な把握と、それによる解決すべき課題の優先度を考慮した予算投入など、民間企業と同じような戦略的運営を行っていくことが求められています。

視点



ステップ

まちづくり満足度調査は、次のステップに沿って実施します。



✚ まちづくり満足度調査は以下の基本ラインナップをそろえています。

自治体窓口利用者満足度調査
図書館利用者満足度調査
保育所・幼稚園利用者満足度調査
自治体病院利用者満足度調査
住民意識・満足度調査

上記以外の調査についてもご相談ください！！